

# 指定管理者運営評価シート

年度	令和2年度
担当課	観光振興課

## 1 公の施設

施設名称	佐賀市衛の湯
所在地	佐賀市富士町大字上熊川204番地8
施設概要	地域住民の福祉、健康の増進並びに観光及び産業の振興を図るため設置された温泉施設 開館時間 10:00～22:00 定休日第3木曜(祝日の場合翌日)

## 2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	有限会社熊の川温泉ちどりの湯	選定方法	非公募
	所在地	佐賀市富士町大字上熊川204番地8	利用料金制	導入
指定期間	令和元年4月1日 ~ 令和4年3月31日			
施設の運営・維持管理の業務	[運營業務]施設全体の管理業務、入浴施設の管理、物品の販売、食堂の運営、施設の総務・経理業務、集客促進業務、利用料金の徴収業務、熱交換器の操作、入浴施設の水循環系統の操作、日常点検業務(水質検査を含む。)、空調設備の操作、その他機械設備の操作 [維持管理業務]建物内の日常清掃、定期清掃業務、建物内の機械保安警備業務、敷地内の緑化及び樹木の剪定、防除等の管理業務、機械設備等の保守点検業務			

## 3 施設の利用状況

利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績			
		(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	
① 入館者数	人	(81,362)	77,225	54,573	
②					
③					
④					
⑤					

## 4 指定管理者の収支状況

(単位:千円)

		(平成30年度)	令和元年度	令和2年度	
収入	指定管理料	(8,107)	8,182	12,634	
	利用料金収入	(27,982)	27,655	21,389	
	その他	(23,441)	20,890	14,148	
	計	(59,530)	56,727	48,171	
支出	支出	(47,521)	46,127	44,032	
	うち修繕費	(291)	159	1,172	
	うち人件費	(18,974)	18,263	15,525	

## 5 個別評価

◎評価基準

- A・・・要求水準を概ね満たしている
- B・・・要求水準を一部下回っている（改善が必要）
- C・・・要求水準を大幅に下回っている（相当程度の改善が必要）

	評価項目	評価の視点	評価
1	運営方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し運営されているか。</li> <li>・利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可がなされているか。</li> </ul>	A
2	法令・協定書等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令、協定書等を遵守されているか。</li> <li>・労働法規等を遵守した適正な労働環境が確保されているか。</li> <li>・提案した事業計画の内容を適切に実施されているか。</li> </ul>	A
3	個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されているか。</li> </ul>	A
4	職員の配置および実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人員の配置、有資格者等の配置は適切であるか。</li> <li>・業務に対する研修等の必要な職員教育が行われているか。</li> </ul>	B
5	連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営業務全般について、市への適切な報告・連絡等ができているか。</li> </ul>	B
6	維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が適切に実施されているか。</li> </ul>	A
7	安全対策・危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の警備体制は適切であるか。</li> <li>・マニュアルの整備や関係機関との連絡体制の確立など、非常時・緊急時における必要な手立てが講じられているか。</li> </ul>	A
8	経理の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか。</li> <li>・収支計画と比較して大きな差異がないか。</li> <li>・必要な経費節減の取組が実施されているか。</li> </ul>	B
9	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者サービス向上のための効果的な取組を実施できているか。</li> <li>・利用者ニーズや満足度などを把握する取組ができているか。また、利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか。</li> <li>・利用者増加や利用率向上に向けた具体的な取組が実施されているか。</li> <li>・広報誌への掲載やチラシの作成など、有効な情報発信・PRの手立てが講じられているか。</li> </ul>	B
10	苦情、トラブル等対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情やトラブル等に対し適切かつ迅速な対応が行われているか。</li> </ul>	A

## 6 総合評価



B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な広報に努め、更なる収入増に努める必要がある。</li> <li>・重油代や原材料費等の高騰から、経営赤字につながっている部分があり、今まで以上の経費節減や物品販売の見直し等に検討を要する。</li> <li>・指定管理料と修繕料を含め、年間1,000万円以上の市負担があるため、今後の管理運営について売却、廃止を含めた検討が必要である。</li> </ul>
---	---